

報道関係者各位

災害時を想定した戸沢村でのオンライン診療モデル事業の実施について

県では、これまで県内のへき地診療所等において、患者の定期通院の一部をオンライン診療で補完するモデル事業を実施し、その効果や課題について検証してまいりました。

今年度は、昨年度に引き続き、令和 6 年 7 月の大雨災害において大きな被害を受けた戸沢村において、災害拠点病院である県立新庄病院と福祉避難所等とを繋ぐモデル事業を実施します。

オンライン診療については、DX の推進、医療機関の機能分担等の観点から注目されておりますが、是非記事として取り上げていただき、広く県民の皆様へ報道して下さるようお願いいたします。

記

1 実証開始日時

令和 8 年 7 月 23 日（木） 14 時 00 分から ※取材受付は 13 時 30 分から

2 取材対応・撮影場所

「有料老人ホームこはな」（山形県最上郡戸沢村角川 1436 番地）

※戸沢村では、災害発生時に高齢者や障がい者の方など、特に配慮を要する方々が避難する場所として、関係施設と協定を締結しており、「こはな」は協定締結に基づく福祉避難所と位置付けられています。

3 事業のポイント

- ・戸沢村でのオンライン診療は、こはなを含む村内 2 か所の介護施設と村内の診療所を接続し、概ね 2 カ月に 1 回の頻度で、平時利用をこれまで継続しております。
- ・今年度は、災害発生時に戸沢村全域で往来が困難となることや、多数の避難者対応により村内の診療所のみでは対応困難となる事態を想定し、最上地域の災害拠点病院である県立新庄病院が村内の診療所に代わってオンライン診療を行います（訓練形式）。
- ・また、県立新庄病院のバックアップにあたり必要となる患者情報の施設間共有やオンライン接続による病院の医師間連携など、頻発する水災害に対して備えるとともに、持続可能な診療提供体制の構築を目指します。

4 取材について

- ・取材を希望する場合は、別紙「取材申込書」を 7 月 22 日（水）正午までにご提出ください。
- ・取材対応及び写真・映像の撮影は、すべてこはなで行います。医師・薬剤師への取材は、リモートにて行います。
- ・「取材申込書」にご取材にあたっての留意事項を記載しておりますので、申込みに際しご確認ください。

【問い合わせ先】

健康福祉部 医療政策課

医務企画専門員 加藤 法弘

TEL: 023-630-2080

報道監 健康福祉部次長 後藤 真典